

令和6年度 学生歴史クラブ 第1期活動レポート

【活動期間】令和6年10月～令和7年3月 毎月第4日曜日 10:00～12:30

※第1期は半年の活動

【参加人数】25名（中学生12名/高校生13名）

【主な活動場所】九州歴史資料館

【活動の目的】(1)九州歴史資料館内外での様々な活動を通して主体的に歴史や文化財と関わり、文化財の保護と活用に関する意識を醸成する。

(2)九州歴史資料館内外での様々な活動を通して主体的に職員や仲間達と関わり、協働することで得られる達成感と楽しさを味わう。



(3)楽しみながら活動する中で、以下に挙げる目標の達成を目指す。

- | |
|--|
| 1. 歴史や文化財に触れ、体験する中でその価値を知る。(経験づくり) |
| 2. 歴史や文化財に触れ、体験し、知ったことを基に調べ、まとめる。(知識づくり) |
| 3. 調べ、まとめたことを基に対話し、議論する。(仲間づくり) |
| 4. 調べ、まとめたことを基に発信する(つながりづくり) |

【活動年表】

10月	開講式・博物館展示物講習
11月	古代体験まつりボランティア体験
12月	学芸員の仕事に密着① 焼物について
1月	保存修復作業体験
2月	発掘体験(久留米現場)
3月	学芸員の仕事に密着② 保存科学について

【活動写真】

10月	11月	12月	1月	2月	3月
					

【参加した学生の感想】

- ・自分の将来する仕事をきめるための大切な経験になりました。
- ・文化財や歴史のあるものを大切にしていきたいと思います。
- ・九歴での体験などを大学でも活用できるように生かしていきたい。

【事務局(広報普及班)からのコメント】

第1期ということで、手探りの状態からのスタートで、参加する人がどのくらいいるのか不安でした。しかし、応募が始まると25名の学生が集まりました。学校とは違う環境で、学生たちは歴史に対する高い好奇心をもち、学芸員の仕事や古代体験祭りの運営、発掘体験など積極的に参加していました。第2期では、「体験」だけでなく「研究」にも力を入れていきたいと思っています。